

授業概要

心理学の基礎力を身につけるため、感覚・知覚・動機づけ・学習・発達・社会的行動などの領域における基礎的事項を概説し、人間を理解する方法の1つとしての心理学的考え方を習得できるようにします。これらの問題は、実生活と深いかわりがあります。生活の中で何気なく行っている日常的行動や心の働きを科学的な視点から理解することで、社会適応力を高める一助となることについても考えていきたいと思えます。

心を知ることは、人間そのものを理解することと深く結びついています。演習も積極的に行い、自己・他者に対する心理学的理解を深めるように心がけていきます。

授業計画

第1回	ガイダンス（心理学を学ぶ意義について）
第2回	心理学の歴史
第3回	感覚について
第4回	知覚について
第5回	感情・欲求の心理学
第6回	達成動機・動機づけ
第7回	ストレスについて
第8回	学習心理学
第9回	記憶のシステム
第10回	脳とこころ
第11回	発達と成長の心理
第12回	性格とは何か
第13回	知能の発達
第14回	人間関係の心理学
第15回	社会的行動
第16回	レポート課題

到達目標

実生活で活かすことができる心理学に関する基礎的知識の習得を目指します。

履修上の注意

講義が中心となりますが、学生参加型（見る・聴く・表現する）講義も積極的に取り入れます。リアクションペーパーを活用した自己分析の機会をもちます。演習も導入し、自己・他者に対する心理学的理解を深めるようにします。演習等には積極的な姿勢でのぞんでいただくことを期待しています。

心理学概論Ⅱの履修を希望する学生さんは、履修することをお勧めします。

予習復習

教科書がワークブック形式ですので、予習・復習の便宜を図っています。ご活用ください。また、リアクションペーパーの質問コーナーに質問すれば、翌週必ず応えます。積極的に活用してください。

評価方法

平常点（毎回提出するリアクションペーパーへのコメント、講義への参加意欲等）30%、レポート課題70%で評価します。

テキスト

杉山雅宏著『しなやか自分心わーく』東京六法出版